

千里もぐら新聞

7号
2025年
12月

調査員
井藤里香 齋木健司
うー 角谷穂乃香
大西達也 辰巳雄基
内田好美 中川なつみ
kazumi 仲平郁代
川瀬亘 中村幸子
空閑綾香 西野侑子
空閑悠姫 長谷川かおり
楠田恭子 福田美樹
楠田雅紀 山城大督
山中康子



題字 長谷若菜
テンプレートデザイン 仲村健太郎
街のイラスト 中川なつみ
似顔絵 似顔絵

調査団：楠田恭子 / 話者：うー
版画 内田好美 漫画 大西達也
発行 発行

(一財)千里パブリックデザイン 協力
千里市民フォーラム 後援
吹田市・豊中市千里ニュータウン連絡会議

千里ニュータウン Senri New Town

大阪の北部、吹田市・豊中市にまたがる千里丘陵を開発し造成された日本初の大規模ニュータウン。12の住区に分かれ各住区ごとに小学校、近隣センター公園、医療施設などが計画的に配置されている。類のない大規模な街づくりだったため、国内外の英知が集められ街がつくられた。

約60年前に大阪に誕生した日本初の大規模ニュータウン。
当時まちづくりの実験の場であった千里をフィールドに、新しい共同体におこった出来事にあります。

(千里ニュータウン内)	豊中	吹田
市の中の面積比	1/10	2/10
人口(2025年秋) <small>住民基本台帳データより</small>	35,550人	67,731人
広さ	369ha	791ha
住区	4	8
学校の名前	中学校は数字 小学校は方角	住区の名前
住区の名前	方角	〇〇台(昔の小字名をアレンジ+イメージ)
ゴミの出し方	指定ゴミ袋(有料)	指定ゴミ袋なし
駅の数	2	3
バス停の数 <small>阪急バスのバス停のみ</small>	14	36
歩道橋の数	37	16

道路の形の違い、水道料金の違い、近隣センターの違い、など色々比べてみると面白い

11 新千里南町の近隣センターにあるベンチ 10 天然温泉「太陽温泉」の看板 2010年廃業 9 竹見台マーケット...八百屋、肉屋、果物屋など様々な商店が並ぶ 8 破魔餅...上新田神社「大阪とんど祭」の日に授与されるお餅

2023/12/3 奥居さんから聞いた話
昔から変わらず「おとなしい街」「活発な街」「個人主義的な街」と住区によって街の性格が異なります。周囲の立地施設や街の大きさ、住宅の種類、いろいろな要因が関係していると思います。

2025/10/6 安芸さんから聞いた話
古江台から西町に引っ越してショックだったのはゴミの分別かな。吹田はおおらか自主管理型だったけど豊中はかなり細かい指導型なんだと。

2024/2/13 吉田さん から聞いた話
一番目に佐竹台が街開きして千里ニュータウンができて行ったんです。佐竹台街開きの後、人気が出てきたので、津雲台から戸数を増やすようになった。佐竹台と高野台は連売。津雲台からは土地の造成と販売で手一杯のため、家を建てる余裕がなく、住宅建築は購入者に任せたと母親から聞いた記憶があります。

2026年で開村400年(上新田はニュータウンではなく江戸初期から人が住む村。神社もあって、畑もあって古民家もある。)

近隣センター(1住区に1つ以上ある複合拠点 初期は、1住区に1か2センターだったが、最終期は、2住区のセンターが隣接している。(竹見台+桃山台))

PLAY BACK! ① 千里年表

1960's

- 1965年 9月 吹田北部ゴミ焼却場(高野台の緑地に工事着工)
- 1966年 1月 新聞報道により住民が知る反対運動勃発(吹田市のニュータウン以外の一部地域ではゴミ焼却処理工場建設促進という反対運動に反対する運動が起こり吹田市民の中で対立が生まれる。吹田市南北戦争と呼ばれた)
- 1966年 4月 天皇皇后両陛下千里ニュータウン視察しばらく工事中止
- 1967年 4月 吹田新市長に山本治雄氏
- 1968年 6月 大阪都市計画地方審査会万国博会場と千里ニュータウンのゴミを山田地域の約1.8ヘクタールの丘陵地に建設することが決定
- 1968年 10月 盛大に起工式が行われる

1970's

- 1970年 万国博開催 以後もゴミ問題が度々発生する

次号につづく...

8年前に新千里東町に引っ越してきました。今まで住んだどの町よりも暮らしやすく、気持ちいい環境の事をもっと知りたいと思ってたところ、もぐら調査団の記事を見つけて入団しました。入団したおかげで、独自に調べるだけではわからない深い話を知ることができました。団員の皆さんも優しい方ばかりで入団して良かったです。昔のニュータウンでは、暗闇から野犬が出てきたって話を聞いて、「うちの地元(大阪のX市)では暗闇からはヤンキーのお兄さんが出てきたな」って思い出しました笑。こうやって自分の昔の記憶とも重ねられるのが、調査団の楽しいところです!

調査員：川瀬さんからの一言



今号テーマ

くらべる Compare

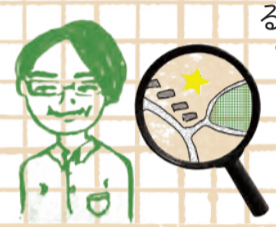
千里ニュータウンは吹田と豊中にまたがる街。吹田の佐竹台から反時計周りに造成される町。両市を行き来したり、千里から少し離れて暮らしてみても、初めて気づいた事もあるようだ。今回は吹田と豊中を比べながら街をのぞきこんでみる。

団地の間の急な坂を自転車で下ると

私たちが千里ニュータウンに住むとき、よく聞かされるのが「坂が多い」ということ。でも、その坂の急さや長さ、そしてその坂をどうやって下るか、という点には、吹田と豊中では大きな違いがある。今回は、吹田と豊中の坂を比較し、その特徴や下る際の注意点について詳しく見ていく。

吹田と豊中の坂を比較する上で、まず注目するのは坂の急さだ。吹田には急な坂が多く、特に佐竹台や東山地区では、自転車で下ると大変な思いをする。一方、豊中には比較的緩やかな坂が多く、下る際の負担が少ない。また、坂の長さも、吹田の方が長い場合が多い。そのため、吹田では坂を下る際の安全対策が重要になる。

1971年4才の時、泉大津市から千里ニュータウンへ移住した松浦さんからの聞いた話



2024.1.14

千里のアカイブス

1963年5才の時、此花区から高野台へ移住した神島さんからの聞いた話



吹田と豊中の坂を比較する上で、もう一つ注目するのは坂の長さだ。吹田には長い坂が多く、特に佐竹台や東山地区では、自転車で下ると大変な思いをする。一方、豊中には比較的短い坂が多く、下る際の負担が少ない。また、坂の急さも、吹田の方が急な場合が多い。そのため、吹田では坂を下る際の安全対策が重要になる。

夏草は伸び放題 吹田、ゴミ収集に非難 週二回時間も確保 豊中へ

Table showing bicycle accident statistics in Senri New Town from 1950 to 1960. Columns include location (e.g., Senri East, Senri West), type of accident (e.g., falling, collision), and number of incidents.

2つの視点 千里ニュータウン内で発行されていた2つの新聞。個人が発行する「千里タイムズ」(※1968年4月28日号)と大阪企業が発行する「千里山タイムズ」(※1968年4月28日号)は、千里ニュータウンの住民は、この2つの新聞を見比べて情報を得て生活していた。

水道料金に格差



次号のテーマは「池」昔、千里の土地に池は何千もあったとか！



吹田に金槌はない 新御堂筋(大きな道)ができた。吹田の盛んな地域は、吹田市の中心地として発展してきた。その中心地には、吹田市のシンボルである金槌がない。これは、吹田市の歴史や文化を象徴する重要な要素である。

新御堂筋(大きな道)ができた。吹田市の中心地として発展してきた。その中心地には、吹田市のシンボルである金槌がない。これは、吹田市の歴史や文化を象徴する重要な要素である。

新御堂筋(大きな道)ができた。吹田市の中心地として発展してきた。その中心地には、吹田市のシンボルである金槌がない。これは、吹田市の歴史や文化を象徴する重要な要素である。

新御堂筋(大きな道)ができた。吹田市の中心地として発展してきた。その中心地には、吹田市のシンボルである金槌がない。これは、吹田市の歴史や文化を象徴する重要な要素である。

新御堂筋(大きな道)ができた。吹田市の中心地として発展してきた。その中心地には、吹田市のシンボルである金槌がない。これは、吹田市の歴史や文化を象徴する重要な要素である。

新御堂筋(大きな道)ができた。吹田市の中心地として発展してきた。その中心地には、吹田市のシンボルである金槌がない。これは、吹田市の歴史や文化を象徴する重要な要素である。

もぐら調査団

インスタグラム 創刊号-5号

千里考今物語

最新号はこちら

千里ニュータウンやその周辺に住む、住んでいた人たちの個人的な思い出を聞き、言葉を集め、伝えるすべを探る多世代の調査団。調査員は千里ニュータウン周辺だけでなく、大阪や京都など近郊からも集まる。

千里ニュータウンやその周辺に住む、住んでいた人たちの個人的な思い出を聞き、言葉を集め、伝えるすべを探るプロジェクト。豊中市立文化芸術センターとの2年間の活動終了後、新体制で活動中。新聞制作や展覧会、落語会なども行う。